

舞浜倶楽部の二つの施設 が統合、病院も入居し医 療との連携も図る

2012年春
竣工予定

株式会社舞浜倶
楽部は、二〇一二
年春までに、現在
浦安市内で運営す
る有料老人ホーム
舞浜倶楽部富士見
サンヴァーロを、
高洲の舞浜倶楽部
新浦安フォーラム
の敷地内に建設す
る新棟に移転させ、



▲右の建物が新棟、左は既存棟舞浜倶
楽部新浦安フォーラム

二つの施設を統合するプ
ロジェクトを進めている。
新棟の一階から三階に
は、市内で三十年以上に
わたり地域医療を支えて
きた医療法人社団やしの
木会浦安中央病院が入る。
施設内に病院が入ること
により、入居者は常に医
師のアドバイスを受けら

れ、緊急時にはすぐに医
師が対応できる環境が実
現する。

二月三日(木)には地
鎮祭が行われ、株式会社
舞浜倶楽部の六井代表取
締役や浦安中央病院の高
須院長をはじめ、関係者
や松崎市長も参加、工事
の安全を祈った。地鎮祭
終了後、六井代表取締役
は、「長年の願いだった
介護と医療の連携、施設
統合による変革の二大プ
ロジェクトを進めており
ます。無事に工事が進み、
入居者の方に、新しいわ
が家へ引越していただ
けるように、皆さまと一
緒に新棟を完成させてい
きたいと思っています」と
語った。



▶地鎮祭には多くの関係
者が出席した